京城日報 朝刊
發行所 京城府太平通一丁目三十一番地 合資會社 京城日報社
編輯兼發行人 高宮太平 印刷人 仲野[illegible]

米輸送機遭難

【ブエノスアイレス卅日同盟】ワシントン來電＝アメリカ輸送機の遭難事件頻々たる折からアメリカ陸軍省は卅日七名の陸軍將校を乗せた飛行機がカリブ海で行方不明となつた旨發表した

獨の三首腦、完勝强調 ナチス十周年

斷乎、闘ひ拔かん 共産主義の脅威排除

總統宣言

ヒ總統

【ベルリン卅日同盟】ヒトラー總統は卅日總統大本營からナチス政權獲得十周年記念宣言を發し歐洲文明をボルシエビズムの魔の手に對して守護する崇高な使命を強調し凡ゆる障碍に耐へて最後の勝利まで闘ひ拔く獨逸國民の決意を披瀝した、宣言はゲツベルス宣傳相によつて記念式場で代讀され、さらにラヂオを通じて全國に放送された、と總統はまづ十年前ヒンデンブルグ元帥から獨逸指導の責任を委ねられた當時を回顧し、その頃ベルサイユ體制のもとに獨逸國民が如何なる地位にあつたかを想起し、正義と諒解の基礎に立つ平和の代りに出現したベルサイユ體制は獨逸ならびに獨逸を永久に奴隷の地位にまで低下せしめ、道義的に[illegible]の状態に陥れ、あらゆる政治的權利を剝奪したのみならず經濟的にも破産状態に突き落したのであつた

と述べ、特にベルサイユ體制の重壓による獨逸の經濟的破局が如何に甚しかつたかを指摘した、ついで總統はナチス政權十年間の業績につき次の通り述べた

獨逸民族に對する最後の責任において余は國力統一のため國民を統一し全力をあげて内部の崩壊と外部からの脅威に對し獨逸國民を守る決意を披瀝した、爾來十年間の國家社會主義政權の努力を回顧するに余は多くの同志の協力を得て年々歲々獨逸國家の内外における確立に絶大の努力を傾注して來たと確信して憚らない、失業者は救濟を求めるまでもなく悉く仕事を與へられ、獨逸國民の土地を奪はうとするユダヤ人の策謀は粉碎され耕作地は確保された、國家ならびに地方自治體の財政は建直された、一方外交の分野についていへば、若し余が十年前ヒンデンブルグ元帥を通じて國家社會主義に權力が附與されなかつたならば獨逸は歐洲の運命が如何になつたかは今日ナチス政權十周年記念に當り誰の目にも明かであらう

ついでヒ總統は歐洲文明に對するボルシエビズムの脅威を説いて曰く

獨逸再建の第一の目的は當時ボルシエビズムが歐洲攻撃の野望を抱き實に巨大な規模において遂行しつゝあつた組織的軍備に對抗するにあつた、一九四一年獨ソ開戰以來歐洲の大半がドイツの傘下に集り東方からの脅威と鬪つてゐるのはドイツが今日世界の將來を決するこの闘爭の指導者として必要な凡ての政治的、精神的、物質的前提條件を完遂することを知つてゐたからこそである、今日ドイツ國民ドイツ軍ならびに盟邦にとつては勝利か然らずんば文明大陸中最古の歐洲をして東方から押寄せるボルシエビズムの波の中に沒せしめるか二途のうち一あるのみだ、ナチス運動こそはこの有史以來最大の脅威からドイツのみならず全歐洲を救ふ可能性を與へんとする神の意志の表現にほかならぬ、余はこの闘爭がドイツ盟邦の勝利に終ることを確信する

次いで總統はナチス政權の建設ならびに現在の戰爭に協力するあらゆる人々に感謝の意を表明したのち如何なる困難が出現しようとも最後の勝利まで闘ひ拔く決意を次の通り披瀝した

一九一四年と同じ敵によつて強制された現在の闘爭にドイツ國民の存亡を決するであらう、しかしてたゞ余輩の側のみ正しい[illegible]であり、われ〱の仕事な自己の義務を盡し、もつて[illegible]た優勝劣敗の原理に從つて全世界の破滅者として神の審判に[illegible]にある、かくて戰死者の尊き犠牲の中から新しい生命が生れ、町や村の廃墟の中に新しい秩序が現はれ、われ〱はその出現を信じ、その建設のため鬪ひかつ働いてゐる國家、すなはちドイツ國民のドイツ國家、國家社會主義的大ドイツが形成されてゆくであらう、そしてこの國家には盟邦諸國の家族的集團を東方からの危險に對して永久に護る力が内在してゐるであらう、このためには大ドイツ[illegible]

强烈、次の攻勢

獨は"歐洲の保障者"

ゲ空相演説

【ベルリン卅日同盟】ゲーリング元帥はナチス政權獲得十周年記念日に際し卅日正午より空軍省内の『名譽の廣間』において參集した獨空軍將兵をはじめ[illegible]および[illegible]年にわたる赫々たる戰果を行ひ東部戰線および北阿戰線に奮戰する獨[illegible]將兵をはじめ獨逸國防軍の[illegible]べた

ツ帝國ならびにその盟邦は自己の生存のため[illegible]ぬ、われ〱は[illegible]日まで闘ひ拔かねばならぬ、われ〱は[illegible]ればならぬものの數にもはいら野蠻人どもが歐洲を席捲する場合を[illegible]の使命がかけられ無能力と認められたものは何人も國家も[illegible]を迎へるのだ、現在の戰爭においては歐洲國と戰勝國といふやうなもの[illegible]はなく、生き殘る國と滅ぶ國があるばかりだ、[illegible]國家の[illegible]の意外力を發揮して鬪ひ[illegible]でもあらう、一月三十日は『最後の勝利の日』として[illegible]

ゲーリング空相

[illegible]は利用し得る限りの強制軍を動員に注ぎ込んでゐる、赤軍司令官はあらゆる犠牲を顧みず最後の豫備軍まで狩り出して攻撃してゐる次第であるが、東部戰線は[illegible]撃破して來た如く今後も撃破し續けることを確信する、現在スターリングラードの戰闘を[illegible]の攻撃を支へて勇敢に戰つてゐる[illegible]外の[illegible]將兵は一人の生存者もなくなる時まで[illegible]としてゐる、スターリングラードの[illegible]防衛軍が六十万を[illegible]十個師團の赤軍を[illegible]けにすることに成功してゐたからこそ[illegible]敗北の危險は[illegible]う、しかし今となりては[illegible]は遲延してゐる、獨軍の抵抗は完全に[illegible]されたものと[illegible]れた、獨逸國民は今後一千年間にわたりスターリングラードの英雄の[illegible]の此の[illegible]を讃へることであらう、スターリングラード[illegible]

春の大攻勢示唆

ボリシエビズム打倒へ

【ベルリン卅日同盟】ナチス政權獲得十周年記念日の卅日ドイツ政界筋はヒトラー總統の記念日宣言、ゲーリング空相ならびにゲツベルス宣傳相の演説中で「敵は豫期以上に早く獨國民の決意の鋼鐵を[illegible]ねばならぬであらう」と直截に表明されてゐるがこれは特に注目に値する、ゲーリング空相は來るべき春には大戰爭の新たなる勝利が見られるであらうと言明、さらにゲツベルス宣傳相は

イツ國民が戰車や火砲の生産に一層の努力を拂つてゐると説明したが、これは要するに近き將來さらに多くの武器が生産され、有用な勞働力は軍需工場や飛行機工場に動員されることを意味するものだ、ゲーリング空相はボリシエビズムを打倒し得る國はドイツのみであると強調、ヒトラー總統は宣言においてドイツは歐洲文明を守るためボリシエビズムの[illegible]と戰つてゐるのであると宣べたが、實にドイツは『ドイツ國民のドイツ國家』のためのみならず歐洲に對するボリシエビズムの脅威を徹底的に[illegible]するために戰つてゐるのである、またヒトラー總統は[illegible]かにしたが、これはカサブランカ會談でルーズベルトが唱へた『無條件降伏』論に對する[illegible]國の[illegible]の回答ともいふべきものであらう

太陽が再び中空高くあがる時獨軍は昨年と同樣再び攻勢を開始する來るべき戰爭攻勢は昨年より決して弱くないのみか一層よい武器と[illegible]の新鋭師團をもつて開始されるであらう、ボルシエビズムを打倒するのは[illegible]大陸の[illegible]の他になし、[illegible]能であるとへば[illegible]、ボルシエビズムと獨逸か[illegible]ある、[illegible]を[illegible]な[illegible]國民のものとなるかの一點にかゝつてゐる、赤軍最後の抵抗が破摧され[illegible]

『降伏』の言葉なし

ゲ宣傳相、信念を吐露

ゲツベルス宣傳相

【ベルリン卅日同盟】ナチス政權獲得十周年記念日たる三十日午後四時ゲツベルス宣傳相はベルリンの記念大式場においてヒトラー總統の記念日宣言の代讀を行ふに先立ち、まづ宣傳相自身の演説を行ひ[illegible]に際し、大衆の[illegible]を[illegible]の[illegible]べたのち[illegible]の[illegible]を待つた

[illegible]の獨逸國民はドイツの[illegible]ならびに[illegible]にして[illegible]と[illegible]にしてゐるが、ドイツに[illegible]『降伏』といふ言葉はない、敵は獨國以上に[illegible]や[illegible]國民のための[illegible]が現れるのを[illegible]しつゝあるが、この[illegible]にあつてはすでに[illegible]にあらずや[illegible]はすでに[illegible]として二度とドイツの[illegible]は[illegible]してゐるのだ

獨伊兩巨頭 祝電を交換

【ベルリン卅日同盟】ナチス政權獲得十周年記念日に當りイタリー皇帝エマヌエル陛下はヒトラー總統に對して[illegible]なる祝電を送られたが、ヒトラー總統およびムツソリーニ伊首相も左の如き祝電を交換した

◇ムツソリーニ首相よりヒトラー總統へ ナチス政權獲得十周年記念日に當り余は盟友として心からなる祝詞を呈す、全ファシスト・イタリーは盟邦ドイツと手を携へて新歐洲の建設とその發展のために戰つてゐるのであり、この記念日の[illegible]を[illegible]

◇ヒトラー總統よりムツソリーニ首相へ 獨伊兩國民はその國家[illegible]によつて今や一個の運命に結合されてゐる、余は貴下に[illegible]して[illegible]のための戰ひに勝利を收めるまで[illegible]

チリー政府我外交官を軟禁

【ブエノスアイレス三十日同盟】サンチヤゴ來電＝チリー政府は三十日円形公使以下二十七名の日本公使館員を公使館邸に軟禁、今後一切外出を禁止することとなつた、これと同時に公使館への電話の[illegible]も切斷された、[illegible]は國内[illegible]にする[illegible]ことになつた

戰況、軍政狀況說明

衆院豫算總會 日曜日の祕密會

【東京電話】三十一日の衆議院豫算總會は午前十時十分開會、賀屋藏相より追加豫算案の内容提案理由の説明があり、政府の申出により祕密會を開き戰況ならびに南方方面の軍政に關する政府の説明を聽取することとなり、零時四十分祕密會に入り、次いで午後四時三十二分再開、同一時卅分休憩、祕密會に入つた、祕密會において嶋田海相より戰況ならびに大東亞戰爭の戰況、陸海軍の[illegible]、谷外相より國際情勢に關し説明があり、なお[illegible]より物動計畫その他に關し[illegible]、同三十五分散會した

南方敵産運營に 特に資金會計設置

賀屋藏相 追加豫算說明

【東京電話】三十一日の衆議院豫算總會における賀屋藏相の追加豫算説明要旨つぎの通り

昭和十七年度歳入歳出豫算追加第一號に計上した金額は歳入一億四千七百餘萬圓、歳出四億六千六百餘萬圓で差引歳入不足額三億一千九百餘萬圓は豫算實行上の歳入過剰額をもつて支辨する計畫である、歳入追加額は經常部一億一千二百餘萬圓、臨時部三千五百餘萬圓であり、歳出追加額の内譯は經常部六千餘萬圓、臨時部四億六百餘萬圓でその重要な事項をあげれば

一、内務省所管＝警察署運營經費支辨金の増加一千九百餘萬圓、災害土木費補助の増加一千五百餘萬圓

一、大藏省所管＝臨時軍事費特別會計へ繰入の増加九千七百餘萬圓、特殊財産資金特別會計設置に伴ひ繰入一億圓

一、農林省所管＝肥料供給確保施設補助金一千餘萬圓

一、商工省所管＝支那棉花輸入價格調整費補助三千五百萬圓、鐵原料補償金八千九百餘萬圓、軍需保險資材確保損失補償金一千餘萬圓

一、遞信省所管＝臨時增加二千九百餘萬圓

一、厚生省所管＝[illegible]加一千萬圓

などであつていづれも時局にかんがみ本年度内において緊要已むを得ざるものに限り計上した、なほ今次の追加による既定豫算の歳出[illegible]上げてこれを[illegible]へて[illegible]は[illegible]に繰入ることゝしてゐる、右の[illegible]加豫算總額は[illegible]十八年度までに成立した[illegible]に比し[illegible]七年度豫算は

歳入 [illegible]十九億八千四百[illegible]萬圓

歳出 九十三億一千七百[illegible]萬圓

となる、昭和十八年度歳入歳出豫算追加第一號に計上した金額は歳入、歳出ともに[illegible]三億四千五百餘萬圓で、歳入追加額は經常部十五億二千三百餘萬圓、臨時部八億二千四百餘萬圓である

右歳入のうち主なるものは租税收入の増加十億七百餘萬圓、專賣局益金の増加四億四千六百餘萬圓、煙草代の増加一千三百餘萬圓、[illegible]燃料局益金の増加八千九百餘萬圓、公債及借入金の増加七億四千[illegible]百萬圓などである

右の[illegible]入額に加へ、[illegible]餘萬圓であつて歳入のうち[illegible]の特許運賃收入の九億二千八百餘萬圓であるが、うち[illegible]部および[illegible]を通じ七千五億九千餘萬圓に上り一般收入は前年度豫算額に比し十八億二千九百餘萬圓の増加となる

一、內務省所管＝地方分與稅分與金特別會計へ繰入の増加三千二百餘萬圓、災害土木補助の増加[illegible]

一、[illegible]生省所管[illegible]

[illegible]の増加となる、また昭和十八年度における歳出豫算の財源たる公債の發行豫定額は本年度および追加豫算を通じ一般會計において[illegible]十二億七千四百餘萬圓、特別會計において[illegible]

[illegible]

陸海兩相、けふ戰況說明

【東京電話】衆議院豫算總會は一日の祕密會において陸海兩相ならびに嶋田海相の戰況説明を求めて[illegible]の[illegible]に關し説明することとなつた

けふ首相登院

貴衆兩院 一般質問展開

【東京電話】再開議會第一日の一般施政方針演説後東條首相の病氣靜養により衆議院の決議にも拘らず一日は[illegible]勝を缺いた今議會も一日は政府側に[illegible]によく決戰議會の面目を發揮し議場は[illegible]に最高潮に達するに[illegible]なつた、すなはち貴族院では午前十時本會議を開き、直ちに松室孝良（研究）丸山鶴吉（同成）の両氏から再開第一日の政府の一般施政方針演説に對する質問を展開すれば、一方前日日程にも拘らず衆議院は豫算總會および市町村制改正ほか四特別委員會を開いて審議の促進をはかつて[illegible]院でもさきに言明した翼賛力發揮を中心とする山崎達之輔氏の代表質問によつて決戰議會に處する政府の所信と要求の推進をはかること、政府、議會相協力して決戰議會をまで決戰下勝ちぬかんとする計畫であるなほ[illegible]においては[illegible]に處する[illegible]および東京都制、市町村制、醫師[illegible]か七委員會、衆院では[illegible]および[illegible]それぞれ開會、議案の[illegible]各特別委員會をそれぞれ開會、議案の具體的審議を進行する【寫眞＝伍堂卓雄氏（上、山崎達之輔氏（下）】

社説 半島水産の新指導方針

一

十八年度の半島水産業指導方針が決定發表された。この方針によると、かねて懸案とされてゐた鰯漁業を中心とする水産業の一元的統制は一應これを見合せ、現在の水産企業體制を、合理的に活用することによつて漁業用資材の疑問化に對處し、漁獲の増産を企圖することになつた。即ち鰯巾着網を百八十統程に限定、漁區を整備、油肥工場の指定制を設けて鰯の他への流出を防止する一方漁業用資材を鰯巾着に優先配給することがこの方針の骨子であるが、これらを綜合してまづ考へられることは半島水産業の經營體第一主義が今後漁業者中漁業をここに新しき施策の基底として確然と採用せられたといふことである。

二

半島に於ける鰯漁業は不幸にも昨年、本年度と打續いて不況に終始した。これは鰯の回游狀況その他の自然的條件や漁撈法の不完全性などの理由もさることながら、重油を始めとする漁業用資材の窮屈化に大半の理由がある。この意味からする不況打開策を恒久的な觀點から考究すれば、個々の水産企業を綜合整備して、企業そのものを強化し資材の消費を合理化することが最もよいのであるが、鰯油を原料とするグリセリンの増産が戰時物資として極めて緊要の問題である以上、何を措いても増産を急がして了ふやうな結果にならぬとも限らないのである。

三

もその増産が先決であつて、増産のための手段はこの際第二義的に考へてよいのである。

從來企業の綜合整備といふことは過度的に、その機能發揮の上に混亂を招き易い。のみならず鰯漁業の如く群小企業が亂立してゐるのでは、統制技術的にも多くの時間と諸種の犠牲を要するのである。即ち現狀の場合からいふ意味で總督府が本年の指導方針として、一元的統制案を勇敢に引込めたことは時宜に適した態度が窺はれよう。戰時經濟の理論からして、統制主義の長所を我々も文句なしに是認するものであるが、また戰時の名に便乘して所謂統制のための統制がややもすると強行され勝ちな傾向も認めないわけにはいかない。半島水産業の整備強化もまた斷じてこの統制のための統制であつてはならぬのではなかかろうか。

四

またこの指導方針の實施を見る鰯漁業第一主義も當然である。從來とも半島水産行政の重點は鰯漁業に置かれてゐたことは認められるのであるが、實はこの重點主義はしかく徹底したものではなかつた。今回の指導方針がこの鰯漁業の重點主義にまで發展させたことは、その効果を十分に期待出來るところであつて我々の共感を深うするところである。しかし目的はたゞ増産一つにあるのであつて、その指導方針の中に鰯漁業の統制方針も明確にしてあることは當然のことながら、[illegible]が[illegible]れて居ればしい。何故ならばこの鰯漁業の地位は斷じて軍需に對してならぬものであるからである。いづれにしても總督府のこの指導方針は極めて妥當である。業者としても過去の行きがかりに拘泥することなく、資材難を克服して、當面の方針に順應し、戰記一番、來るべき漁期に[illegible]すべきであらう。

ソ聯古城を守る獨逸軍機銃陣地（中部戰線にて）

けふの兩院

貴族院

▲本會議＝午前十時開會、[illegible]國務大臣の演說に對する質問に入り松室孝良（研究）丸山鶴吉氏（同成）の順序で質問、東條首相ほか[illegible]の答辯あつて散會

▲委員會＝午前十時より[illegible]法中改正法律案、兵役法中改正法律案、商工組合法案の各特別委員會、午後一時より在滿日本人の身分保護に關する[illegible]、[illegible]法中改正法律案、[illegible]法案、[illegible]法中改正法律案の各特別委員會を開會、ほか同じく午前一時より決算委員會請願第三分科會を開く

衆議院

▲本會議＝午後一時開會、直ちに山崎達之輔氏の一般施政方針演說に對する質問に入り首相および各國務大臣の答辯あつて閉會

▲豫算總會＝午前十時より開會、右の[illegible]委員會＝午前十時より東京都制案、同十時半より[illegible]十一時より[illegible]を開く

英驅逐艦擊沈

【ローマ卅日同盟】伊統帥部公表＝アルジエー間の水域で伊空軍部隊の雷擊機は英驅逐艦シャーヴイ型（一六九〇トン）を擊沈した[illegible]を中[illegible]した

消息

◇京城商[illegible]氏（李王職次官）卅日〃のぞみ〃で歸城

◇木下藤次郎氏（本府[illegible]）卅一日〃大陸〃で歸城

◇淵豐彦氏（九大教授）卅一日〃大陸〃で入城

◇河野久介氏（同上）同上

◇[illegible]生感治氏（總督府[illegible]）一日〃[illegible]〃で歸城

戰ひ拔かん大東亞戰
貯蓄の保險
相互組織 千代田生命

修養碧巖録 立木[illegible]著 定價一・六五 〒一五
吉田松陰の思想 [illegible]著
修養菜根譚
修養觀音經
二宮尊徳思想錄
佐藤信淵思想錄
（日本思想錄）（修養新書）
東京市小石川區[illegible] 教材社

少女の友 二月號
★中將姫（長篇小說）……元木國雄
★夕陽ヶ乙女……丹羽文雄
★命のかぎり（好評連載）……大池唯雄
★青空より青く……サトウ・ハチロー
★將軍の令孃……橘外男
★宮城野の春……神崎清
★建國祭……尾山篤二郎
★戰ふ女學生生活の記……黒[illegible]百合子
★水戸に勤皇の事跡を聞く……塚本勝義
★北支那と南支那（中國風土記）……實藤惠秀
★南方便り……昭南の丘に立ちて……小田[illegible]
★カウテかびと生活……[illegible]
★若き日の讀書……[illegible]
座談會 敵の銃後・味方の銃後
定價五〇錢 送料二錢
東京 實業之日本社

改造社 東京市芝區新橋七 振替東京八四〇二
吉田絃二郎著既刊
大いなる朝 吉田絃二郎著 〒1.50 〒0.12
著者吉田絃二郎氏が、大いなる日本の自然を處女雪のやうな美しき詩情を以つて、高らかに謳つて來た爲、過去に於て何れほど吾が國の若き世代が純節を保つて來たことであらうか？日本は今歴史的やうな栄光を前にしてアジア解放の聖戰を敢鬪してゐるのであるが、この豐かにして聖なる國土を最後まで衛り拔く逞しき精神こそ、又若者の汚れなき熱情でありねばならない。「大いなる朝」一卷こそかかる若者の精神の血であり肉であらう。
多磨のほとり 價一・三〇 〒一二
人生遍路 價一・一〇 〒一二
草に臥して 價〇・九〇 〒一二
小草をさゝぐ 價〇・九〇 〒一二
草の葉は歌ふ 價〇・九〇 〒一二
武藏野にをりて 價〇・八〇 〒一二
行人記 價〇・八〇 〒一二
思想の朝 價〇・八〇 〒一二
一人ゆく旅 價一・〇〇 〒一二

文學の新らしき道を暗示せし最良書
上林曉著【文藝評論】小說を書きながらの感想 價二・五〇 〒二〇
吉川英治著 虛無僧系圖 價二・〇〇 〒二〇 長篇時代小說大增刷
白井喬二著 侍匠 價一・八〇 〒一八 さむらひばこに秘めし數々の武士道物語豆屋快心の作
東京市牛込區 市ヶ谷台町四 人小島
ベルトラム著（哲學）豐永喜之譯 言葉の自由に就いて 價二・五〇
盟邦ドイツ・ケルン大學の教授にして偉大なる詩人ベルトラムが論ずる烈々たる哲學新論完成
野澤純著（大增刷）心の花束 價二・〇〇 〒二〇
宮目の女性を助けた友愛小說
探檢
片岡鐵兵著（長篇作）彩る野 價一・八〇 〒二〇
加藤武雄作 母なる大地 價二・〇〇 〒二〇
藤大傑作 母よ歎く勿れ 價一・八〇 〒二〇
執筆者 柳田國男 富安風生 水原秋櫻子 土屋文明 上林曉 杉崎重遠 田部重治 添田知道 田口信一 百田宗治 谷馨 松村英一 逗子八郎 大口理夫（順不同）【寫眞入】 箱入三七〇頁 價三・二〇 〒二〇
武藏野に思ふ筆のあと、當代武藏野研究家が筆を揃へ書下せし二度と得がたき書。豪華な隨筆寶切大增刷出來
松村英一監修【最新刊】武藏野隨筆
アントニー・ツカー自著 双魚房良書 わが征空記 價一・[illegible] 〒二〇
双魚房 堂林文 東京 振替東京一〇六〇

最新刊 わかり易い工學書
大日本工業學會編 金屬材料 A5判 四三〇頁 價一圓五十錢 送十八錢
本書は通俗的に、極く平易に金屬の種類、性質、用途その他材料試驗等金屬材料に關聯した全般的事項に亘つて、詳解したものである。青少年工員及び一般勞務者の現場實務上の參考書として最適である。【目次大要】金屬の性質・鐵及鋼・特殊鋼・銅及銅合金材料・錫合金・ニッケル合金・軸受合金・合金平衡圖について
好評書
大日本工業學會編 機械工作手帳 ポケット 携帶判 價一圓 送十錢
厚生技師 平松秀三著 機械標準用語集（附・工學共通用語集）B6判 二五〇頁 價一圓八〇錢 送十八錢
機械技能者用 微分積分學 價一・六〇 送一八
機械技能者用 三角法 價一・二〇 送一八
日本標準 規格解說 價二・〇〇 送一八
機械工に必要な 基礎知識 價一・八〇 送一八
【目錄進呈】
大日本工業學會出版部 東京市神田區一ツ橋 教育會館內 振替東京六九一八〇 電話九段四一七〇

兩院とも今週が審議の最高潮
一齊に各委員會開く

【東京電話】決戰議會に臨應する貴衆兩院は廿九日以降を專ら政府提出法案八十八件の處理、竝びに集中し、貴族院は廿八日早くも恩給法中改正ほか四件を、廿九日國民貯蓄組合法改正以下三十四件の先議法案をそれぞれ委員附託とし恩給法、國民貯蓄、兵役法、在滿日本人、飼料配給、商工經濟會、郵便年金、農事の八特別委員會で實質的審議を開始、一日からは全委員會を一齊に開いて法案の細目的檢討をすゝめる

衆議院先議の卅九件中には戰力增强と戰爭遂行に不可缺の緊急重要法案があり、特に商工經濟會法案、戰時刑事特別法中改正法律案などは貴族院獨自の立場を反映した眞摯な論議が集中されてゐるがその大部分は今週中に委員會の審議を終了本會議で可決して續々衆議院に返付する、一方衆議院は廿九、卅兩日に東京都制、增税、赤字、日本國税、市町村制、鐵道買收、農業團體、農業保險などの重要法案を含めて先議四十三件を九特別委員會に附託、殘餘の法案は委員會に附託、廢除の關係重要法案ほか二件、戰時行政特例法案ほか二件、計六件を二日の本會議に上程、二特別委員會に附託してここに政府案の處理を完了する

しかも衆議院も貴族院の戰爭狀況に即應して一日以降は陸續總會、特別委員會を一齊に開會、戰力增强と國内體制の決戰化を目指して決戰的論議を集中するがこれまた相當件數は今週中に委員會で可決し、本會議を經て貴族院に送付することとなるべく豫算案は今週中で總會の審議を打切り各分科に大體三日間をあて、紀元節明けの十二日ごろの本會議に上程全會一致をもつて可決、貴族院へ送付する方針で進むこととなつてをりこの間臨時軍事費追加案は政府よりの提案に接し次第臨時に可決する建前である

かくて議會は兩院とも今週をもつて最高潮に達し、その決戰使命と性格を明かにすべく特に衆議院では現段階の至上命令たる戰力增强ならびに國内態制强化のため種々の劃期的にして推進的なる役割を果さんとしてゐる、すなはちさきに戰力增强議員聯盟が院内活動の强化を開始したのをはじめ一日正午翼政會本部に開かれる石炭增產を推進する有志代議士會、戰力增强に即應する官紀の振肅、戰力增强に關する決議案の上程運動などが擡頭して來たことは注目すべき動向であらう

獨軍を指揮するマンシュタイン元帥＝東部戰線南部地區にて

獨軍壓倒的に優勢
ドン河下流で隨所に赤軍を擊破

【ストックホルム卅日同盟】ボロネジ地區の戰鬪はこの數日來愈々熾烈を極め東部戰線第一の激戰地と化してゐる模樣だ、同方面の獨軍ならびに同盟軍はボロネジ西方八十キロのカストロナヤおよびボロネジ西南方百四十キロのノビ・オスコルを結ぶ百八十キロの線で赤軍の猛攻を阻止してゐるが數的に壓倒的優勢を示す赤軍は犧牲を顧みず反復攻擊に出てゐるといはれ獨軍も非常な苦戰をつづけてゐる模樣だ、これに反しドン河下流の戰線は獨軍が壓倒的優勢を持してゐる模樣でソ聯側は同方面の戰況を詳細に發表せず暗に苦戰のほどを仄めしてゐる、特にドン河南部では獨軍は猛反擊に出で隨所に赤軍を擊破してゐると傳へられる、さらにコーカサスでは戰線縮少のため獨軍は逐次戰略的後退を行つてゐるといはれる、また北部コーカサスの獨軍は隨時反擊に出で、西部コーカサスではルーマニヤ軍と協力赤軍の攻擊を擊退したと傳へられる

伊軍戰況發表

【ローマ卅日同盟】伊軍司令部發表
一、トリポリタニヤ西部では偵察戰が行はれ、チュニジヤでは樞軸空軍は取得陣地を强化した
一、アルジエー、ブージー間の水域で伊空軍雷擊機は强力なる敵護送船團を襲擊、敵の猛烈なる防禦砲火を冒し中型商船二隻大型商船一隻ならびに英驅逐艦一隻を擊沈した、さらに獨空軍も同護送船團を襲擊して貨物船四隻合計一萬四千トンならびに驅逐艦二隻擊沈、また驅逐艦一隻および四千トン級貨物船一隻に大損害を與へた
一、廿日早朝英機八機がシチリヤ島メッシナに來襲したが、うち二機を擊墜、またラバレッタその他の上空で敵機合計六機を擊墜した

赤軍戰車を四十二擊破

【ベルリン卅日同盟】ドイツ軍當局は東部戰線のラドガ湖南方でドイツ軍が赤軍戰車四十二台を擊破、また爆擊空軍が北部のボーヌ空戰に際し敵飛行機十五機を擊墜、さらにブージ灣で敵輸送船三隻を擊つた

擊破した旨卅日發表した

チ元帥を北部最高司令官へ

【クイビシェフ卅日同盟】過般の赤軍南部方面司令部の更迭以來チモシエンコ元帥の消息については當地でも種々の噂が流布されてゐたが、廿九日附プラウダ紙は北部方面戰線の赤軍代表としてチモシエンコ元帥の名を表してゐる、右により同元帥が同方面戰線の最高司令官に任命されてゐたことが確實視されるに至つた

一大攻勢へ
クバン地區の戰果

【ベルリン三十日同盟】獨軍筋では三十日スターリングラードにおける獨第六軍の勇戰その他東部戰線各地區の戰況を次の通り述べた

一、ヒ總統の政權獲得十周年の三十日スターリングラードの廢墟の上には依然スワスチカ旗が飜つてゐる、夥しい兵員と武器による赤軍の攻擊も雨霰と降る彈丸も、さらにまた、言語に絕する困難と缺乏も、スターリングラード防衞軍將兵の士氣を挫くことが出來ず、獨軍は依然殺到する赤軍を邀へて激戰展開中である、これらの確固たる意志と獨軍の防禦陣は十日を期して犧牲を顧みず、スターリングラードを奪還せよとのスターリン首相の誓明を挫折せしめた、赤軍は二十九日も强力な戰車部隊の協力を得みスターリングラードの南北兩陣地に對し集團攻擊を加へて來たが獨軍はこれを完全に擊退して、敵戰車數台を擊破したほか敵に多大の損害を與へた

一、西部コーカサスにおける赤軍の攻擊はこの數日間の損害のため極めて微弱で獨羅同盟軍は容易にこれを擊破した、さらに氣溫の上昇は道路を泥濘と化し、このため兩軍とも銃火器を充分に使用することが出來なかつた、クバン地區ならびにマヌイチ南方の高原地帶では獨軍は敵の小規模な攻擊を擊退したのち、さらに計畫通りその移動をつゞけ、また獨軍步兵部隊は大攻擊を企圖して移動中の赤軍を潰走せしめた

一、赤軍攻擊の中心をなすドン河南部では敵は獨軍の後退を受け甚大な損害を蒙つた、獨戰鬪機部隊は敵戰車七台をまた他の部隊は十五台を擊破した、同方面における敵の損害は步兵、騎兵、砲兵ともに甚だしかつた、さらに獨軍は巧妙な作戰により敵の大部隊を包圍し、殲滅しまたマヌイチ運河を渡つて前進中の敵部隊は後方連絡線を切斷され、廿九日降伏した

税收入七十六億
本年度より十八億增

【東京電話】明年度一般會計豫算は卅一日の豫算總會における賀屋藏相の説明に明かな如く本豫算ならびに追加豫算を合せて歳入歳出とも百廿三億四千百萬圓となるが歳入内譯のうち租税收入は本年度豫算に比し十八億二千九百萬圓を增加七十五億九千萬圓に達してゐる、しかして追加豫算のうち所得税、法人税、臨時利得税の減少は臨時租税措置法の改正に基くもので通行税三億七千二百萬圓以下、物品税、遊興飲食税などの追加計上は間接税增税に基くものである、また前年度比較において外貨債特別、は外貨債處理法により、織物消費税は衣料の消費節約により、通行税は不要不急の旅行制限により、印紙收入税は米穀管理費實施に伴ふ經手數料の減少によりそれぞれ減少を示してゐるが、一方煙草局益金の增加は價格の引上げに伴ふものである

藏相説明の豫算外國庫負擔

【東京電話】卅一日衆院豫算總會において賀屋藏相が説明した豫算外國庫の負擔となるべき契約に關する件(第一號)のうち主なるものの内容は左の如くである

▲軍需關係資材確保損失補償金 從來の三億五千萬圓を十億圓增加して十三億五千萬圓とした、年度は十七、十八兩年

▲價格差損および增產獎勵補償金 新に七億五千萬圓を限度として計上、年度は十八、十九の兩年

▲產業設備營團損失補償 從來の三億二千七百萬圓を二億圓を增加して五億二千七百萬圓とした、年度は十七年以降四ケ年

▲鐵鋼收買價格補償金 五千四百萬圓を七千五百萬圓に增額、十七、十八兩年度

▲金融業務損失補償 新に二千萬圓を計上、十八年度以降三年間

▲重要肥料 供給確保 施設助成金 一億一千二百萬圓から一億六千七百萬圓に增額、十六年度以降四ケ年

▲社債元利保證 滿拓公社は總額五億二千五百萬圓を六億七千百萬圓に增額、朝鮮重要は新に總額三億圓の社債元利を保證、重要電力は新に四千萬圓の元利保證を認めた

參與會制度を創設
地方制度改正の眼目

【東京電話】三十日午後の衆議院本會議に上程された地方制度改正案は市町村行政の根本的刷新と高度の能率化をはかり決戰下の國民生活の安定に萬全を期せんとするもので、市町村長の權限を高度に擴充して市町村内にある翼壯、部落會、町内會などの各種團體の調整をはかり新に市町村長の下に參與會制度を設けて市町村と各種團體との相互協力體制を整備することに重點を置いてゐる

すなはち市町村内の各種團體は農業、牧畜、養蠶、漁業、水產、商工組合、また翼贊壯年團、青年團、婦人會、警防團、衞生組合など數十の職能團體が無統制に濫立してゐるので、これが調整と單一化をはかり、市町村を中核體として各種團體との綜合計畫化をはからんとするものである、また市町村長の補佐機關たる參與會制度の組織は市町村會議員のほかに新に前記各團體の長を選任、この他に學識經驗者を網羅活用して增產、配給、勞力、供出、軍事援護、防空、國民貯蓄など市町村内の各種施策につき各種團體に對し必要なる措置を講ぜしめんとするもので、參與會制度の創設は今回の地方制度改正の眼目として期待されてゐる

優秀な子弟たちに進學の途ひらく
興亞育英金庫愈よ議會へ提出

【東京電話】學資難で進學を阻まれる惠まれざる優秀な國民子弟の救濟に温い救ひの手を差しのべ人材の輩出をはからうとする興亞育英金庫制度創設案が國民教育振興議員聯盟理事長永井柳太郎氏によつて今議會に政府提出あるひは議員提出法案として上程の手續きがとられる、これが實施の曉には向學の志に燃ゆる貧しい學徒たちに大きな福音を齎すものとしてその實現が期待されてゐる、この制度によると金庫から貸與される金額は中等學校では一人當り一ケ年三百圓、專門學校、高等學校では同六百圓、大學では同八百圓程度を限度とされ、利子も三分五厘でこれが返還には卅年期間の養老保險制がとられてゐるので中等學校四ケ年に一千二百円の貸資を受けても毎月二円五十錢の掛金で完濟が出來、中學より專門學校まで七ケ年に三千円を貸資して月六円五十錢、中學校、高等學校、大學の全課程九ケ年四千八百円を借りても月十圓四十錢づつの掛金返濟で最高學府が卒業出來ることになる、この恩惠に浴する優秀な子弟は中等學校では毎年三萬人、專門學校及び大學では同三千人づつで一年合計二萬六千人が向學の志をそのまゝ實踐できるわけである、しかしてこのため貸與金は第一年度に一千三百萬圓、第五年度に一億八千八百萬圓、第十年度に四億二千三百萬圓、第二十年度には八億七千六百萬圓、第三十年度には十二億八千萬圓といふ莫大な數字を示しインフレ助長の傾向になるおそれがあるので一方に貯蓄運動の一部面を擔ふ全國國民學校兒童を動員して一口月一圓年十二圓利率年三分五厘で預り、卒業のとき元利金は滿二十歳までを保險期間として一時拂ひ養老保險料にあてゝ生徒の貯蓄思想の涵養と放出された資金の吸收をはかることになつてゐる

海軍最高監察官に任命
獨レーダー元帥

【ベルリン三十日同盟】ヒ總統はナチス政權獲得記念日である三十日獨海軍最高司令官レーダー元帥を大ドイツ海軍最高監察官に任命、レーダー元帥の後任は獨潛水艦隊司令官デニッツ大將を任命し元帥に昇進せしめた旨同日總統大本營から發表された【寫眞＝レーダー元帥】

歐亞連結愈よ固し
日勃協會發會式擧行

【東京電話】世界戰爭決戰第五年目の春を迎へてバルカンの友邦ブルガリヤ國は盟邦獨伊と提携いよいよ固く世界新秩序建設の共同戰線に起つて戰つてゐるが、この中歐の友邦とわが國とを結んで歐亞連結いよいよ固きを思はせる、日本ブルガリヤ協會がブルガリヤ國皇帝ボリス三世陛下御誕辰の佳日をトして卅日正午から帝國ホテルにおいて發會式を擧げた、來賓としてペー・エフ公使、キヌコフ武官、松本外務次官、奧村情報局次長、永井國際文化振興會理事長、鹽谷元ブルガリヤ公使、設立準備委員酒句元ポーランド大使ほか關係者五十名が出席、名譽會長にペー・エフ公使、會長酒句秀一氏、副會長三井高陽男、顧問德川賴貞侯、蜂須賀正氏侯、理事長に村上義溫氏が決定、引續き祝賀午餐會に入り、席上ペー・エフ公使起つて駐箚萬歲を祝して杯をあげれば、酒句會長ボリス三世陛下の御健康を祝して乾杯、盟邦の萬歳ひゞよく臨む十二分に歡を盡して二時すぎ散會した

大使府機構擴大
日佛印の協力益々緊密化

【東京電話】日佛印關係はさきの兩國による決濟樣式の確立があり、また米、玉蜀黍の供給決定についで物資の品目についての本年度實行取極めも近く成立するものと期待され、經濟部面における佛印の對日協力は一段と積極化する機運にあり、一方文化面においても佛印日本文化會館の設立などが具體化される運びとなり今後のわが對佛印施政が各方面から注目されてゐるが、大東亞省ではかかる情勢に則應し佛印に大使府機構の擴大強化をはからんとする好意を抱いてゐるもの〃如く南京中の芳澤大使の歸任を機にこれが實現を見るものと觀測される

朝鮮農會明年度の事業

朝鮮農會では三十日開催の通常總會において十八年度における事業計畫を發表したが、そのうち主なるものを拔萃すると次の通りである

▲農事關係 (一) 畑作講習會 本府における畑作增殖計畫に順應し五月上旬大邱において各道郡農業技術者約百名を招集講習會を行ふ
(二) 蔬菜講習會 國民保健上はたまた食糧增產と蔬菜の增產をはかるためこれに關する講習會を四月中旬大田府内で開催する
(三) 農藥講習會 米穀その他農產物の增殖遂行に伴ふ農藥品の需要增大せるにかんがみ全北裡里で四月上旬講習會を行ふ
(四) 農具講習會 噴霧器、製繩機、脫穀機、籾の組立、使用修理に關する講習會を四月から五月にかけ各道府に開催する

▲購買斡旋事業 購買斡旋事業は農機具、肥料の斡旋を行ふが事務打合せを六月から九月にかけ京城、釜山、大田、全州、平壤、咸興などで開催する

▲農會職員錬成 農民錬成に關する各府の施設に順應し、系統農會職員の錬成を水原において春夏二期にわたり五日間づつ開催する

▲畜產關係 畜產關係では軍需用毛皮の需要增大にかんがみこれが增殖增産をはかるため養兎講習會を開催するとゝもに家畜衞生講習會、畜力利用講習會などをそれぞれ開催する

高周波二分減配

日本高周波重工業では三十日午前十時から京城府民館會議室において第十四回定時株主總會を開催當期諸決算案ならびに利益金處分案を附議三分減の六分配當を可決、任期滿了の取締役野中增一は再選重任となつた

朝鮮無盡總會

朝鮮無盡では三十日午前十時から同社に第十一回定時株主總會を開催、當期利益金處分案(配當八分据置)定款一部變更の件を附議可決、取締役一名ならびに監査役二名選任の件は社員より推薦、谷山文吾、長谷川氏が取締役に就任、監査役藤波彌一氏は重任となり大藤内朝氏が新に監査役として就任した、なほ退任の池田興三郎、鮎澤雅治、朝鮮、伊藤錄一、林管吉、三木淸一の取締役に勤勞金贈呈の件は社長一任となつた、なほ辭任した三木淸一氏は左の如く語る

信託の合同が一應目鼻がついたころ無盡會社の合同に一役つとめろといはれて當時の中央無盡に入社したのは昭和十四年だ、足かけ五年の間に一道一社主義から一轉して全鮮一社といふ無盡統合を滯りなく完了し得た、これは時勢のしからしめる所とともに關係方面の御援助の賜である、私が無盡に入社した使命もこれで一應果したわけだ、これからは無盡會社本來の事業に專念すべき秋であるので私としては今後の經營は新進有爲の人に任すべきであると思ふ

朝鮮無盡機構改革

朝鮮無盡では、戰時金融の重點主義に基き業務の刷新を行ふため同社組織の强化をはかることになり、新に部制を採用、從來の課を總務、會計、營業、統制、材料、買付、普及、製材、收納の九課二十係を大部十七係に縮少二月一日から實施する

總督府辭令 (廿九日附)

▲釜山高等水產學校助教授豐田正義任同校敎授(七等)▲本府鑛工局見習正之任道理事官(七等)命京畿道在勤▲京畿道警部吉本不可欺任道警視(七等)命京畿道在勤▲慶尙南道警部信任道立醫院醫官(七等)命咸鏡南道在勤▲道立醫院醫官井手亮一任道立醫院醫官(七等)命忠淸南道在勤▲公立中學校敎諭小森榮任公立中學校敎諭(七等)補湖州西公立中學校敎諭▲公立實業學校敎諭竹内一夫任公立實業學校敎諭(七等)補延安公立農業學校敎諭▲公立實業學校敎諭野村順一任公立實業學校敎諭(七等)補京城公立工業學校敎諭▲(全州)保健技師渡邊弘士任衞生技師(六等待遇)補全羅南道衞生技師▲慶道局副參事阿井信次郎▲同林太郎▲同白田三郎▲同長瀬明治▲同大場好▲同森川貞三▲同瑞司保▲同柏根雌一▲同津田讓一▲同角本誠一▲同隆興助▲同川崎祐志▲慶道局技師柴田小門▲同江崎取▲同佐藤好衞▲同羽月助次▲同松平亮▲京城帝國大學敎授細川正一▲道理事官佐々木豐久▲同岩楠賞弓依願免本官(各通)

隨想錄

日本では女學校の英語を隨意科にして了ふほどの敵愾心を持つてゐるのに對し、英國では頻りに邦語を學んでゐるのは面白い對照だ▲日本では少國民すらも〃これからは米英人に日本語の勉強をさせてやる〃と意氣込んで頑張つて居るのだが、英國人が邦語を學ぶのは獨逸を知つて他日大いに爲すところあらんとする爲ではない▲男は捕虜になつた際に優遇されたい爲であるし、女は祖國が占領された場合に誰よりも割のいゝ地位を得たい念願にほかならない。國民性の相違といふだけでこの話は片づけて了へないものがある▲我々が英語を學んだのは、自分の持たぬものを彼から攝取して、他日において必ず彼を克服せんとする念願の爲であつた。祖先から傳はつたその意氣は今日みごとに達成されつゝあり米英は日本の前に影を薄れさせてしまつた▲我々は敵愾心だけで英語を棄てゝはならぬと思つてゐる。それは、彼等を敎へ、彼等を導く日の爲に備へねばならぬと考へるからで、病んで手足の自由にならぬ者と雖も捕虜をがへんぜず、子供すらだに日本が彼等に占領されるとは夢にも思つてゐない▲英國においてすらその通りに心細いことを考へてゐるのだから、歷史と傳統を持たない米國民が、いまのやうな氣持ちで日本を研究し日本語を學んでゐるかは、およそ想像のつくところだ。してみれば我等の頑張りも今一息である▲戰ふ場合には、敵を侮つてはならぬがその實體は充分に知つて働くべきだ。獨逸語を學ぶ英國人の心理を充分に嚙み、押すべきところを押し切つて晴れの勝名乘を受けようではないか。

必勝の信念堅持
皇帝陛下 有難き御沙汰

【新京卅日同盟】滿洲國皇帝陛下には三十日省長會議出席の各省長を帝宮に召させられ、長時間にわたつて各省々長より省政狀況の奏上を御聽取遊ばされたが、さらに午後二時武部總務長官ならびに國務總理大臣を帝宮に召させられ「國策は一切大東亞戰爭完遂の目的に集中國民をして大東亞戰爭必勝の信念、增產必成の信念、國内を團結ならしめもつて前線將兵をして後顧の憂ひなからしめるの信念を堅持せしめよ」との御聖旨の有難き御沙汰を賜り殿を退下した、武部長官ならびに總務大臣は直ちに省長會議に臨席、陛下よりの有難き聖旨を傳達したが、さきに新宮殿府の御造營を中止、鋼材はあげて戰ふ日本の戰力增强に寄與せしめよと大東亞戰爭完遂に御親ら御垂範あらせられた皇帝陛下よりまたく此戰完遂に對する有難き御沙汰を賜り、出席の各省長ならびに省長一同一段の努力をもつて聖旨に奉ひ奉らんことを誓つた

週間世界の動き

足掻く敵米英
ソ聯重慶と全く分離

北阿のカサブランカでルーズベルトとチャーチルとが第四回目の會談を行つた、一體何が故にカサブランカなどといふトンでもない僻地を會見場所に選んだかといふとそれには次の三の理由が考へられる、その一つは前三回ともチャーチルの方から足を運んでゐるので今度は英帝國の面目の手前もありルーズベルトの方から出掛けなければならなかつたこと、その二はそれならばロンドンにでも行けばよささうなものだが、ロンドンに渡るにはドイツ潛水艦の封鎖網を突破するといふ危險を冒さなければならない、さりとて飛行機を利用するにも英本國までは危險であるといふ譯でブラジルのナタールから近いカサブランカを選んだこと

その他このカサブランカは獨軍の北阿作戰のためにも有利な場所であり、同時に劇的な宣傳效果も期待し得ることなどである

……◇……

しかし、そんなことは要するにどうでもよいことで、問題はこの會談が如何なる意味を持ちまた如何なる成果を擧げたかといふことである、米國政府の發表によると會談内容は

一、本年度の作戰計畫
二、ジローとドゴールの融和問題
三、援ソ、援蔣問題

といふことになつてゐる、また會談終了後ルーズベルトが語つたところによると米英は『日獨が無條件降服を行ふまでは戰爭を止めない』といふ約束も行つたさうである、以上の四つの問題が公表されてゐる、これが會談内容だがそれについては次のやうなことをいひ得るだらう

第一にわざ〱米英兩國首腦が北阿にまで出掛けて會談しなければならなかつたほど佛領北阿の政權をめぐる紛糾が甚しかつたこと同時にこの問題は發表文によつても明かな通り兩國首腦會談にも拘らず未だ完全な解決を見せてゐないこと

その第二は次に『無條件降伏まで戰爭を止めない』といふ約束は別言すれば戰爭完遂の約束に過ぎないのだが、從來米英間になんども繰返されてゐるこの種の約束をここで又もや繰返してゐるとは取りも直さず米英相互の間に未だ不安の懷疑が殘されてゐることを反映する

そして第三としては、本年度の作戰計畫については一應何が議せられたかといふ結論が生ずるが、之は知るよしもないが恐らく東部歐洲の兩戰線に亙つて協議し、しかも歐洲戰線に重點を置いたとは殆ど想像に難くない、そして米英政府筋の思はせ振りな發言によると恐らく第二戰線についても何等かの決定を行つたと見ることが出來る、地中海ならびに北歐方面において既に米英軍が蠢動しつゝあるといふ事實もあるからこの點では大なる警戒を要するだらう

……◇……

以上三點のほかこの會談自體にスターリン首相が出席を拒絕し、かつ蔣介石が招請されなかつたことに大きな注目を拂ふ必要があらう、驕もルーズベルトはカサブランカ會談に先立つてスターリン首相が出掛けて來るに便利なある東方の一地點まで用意しス首相に懇切な招請狀を發したのであるがスターリン首相はこれを拒絕したといふ事實が米側發表で明かにされてゐる、何故スターリン首相がこれを一蹴したか、恐らく第一の理由は獨ソ戰が太平洋戰局にも及んでゐるので日ソ中立條約の手前日本に對する遠慮があつたからだらう、しかし更にいま一つ考へられることはソ聯と米英間に戰爭遂行に關するある種の根本的な對立があることだらう、例へば終局的な戰爭の目的の如き明かに兩者の間には越び難い溝があるのである

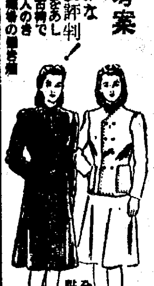
蔣介石はスターリン首相の場合とは反對に招かれなかつた模樣だが、このことは重慶が明朗にのけもの扱ひをされてゐることを意味する、昨年末イーデンが議會演說の中で『戰後の處理は米英ソ三國によつて行はれるだらう』となし重慶を除外して問題を惹き起したが今回のカサブランカ會談は一層明瞭にこの米英の對重慶態度を表明するもので、これは北阿會談の生んだとんでもない悲劇的效果となるに違ひない

……◇……

米英のカサブランカ會談に對應して先週中の東亞における記錄すべき發言は東條首相と谷外相の議會演說であるが、カサブランカ會談について僅長く書き過ぎたので、以下簡單にこれに觸れることとする

第八十一議會再開日の東條首相演說中最も注目すべき言葉はビルマならびにフイリッピンに對する獨立許容の聲明だつた、果せるかなこの言葉はビルマ、フイリッピンの民衆に絕大なる歡喜をもつて迎へられたことはいふまでもないが同時に『帝國の約束は必ず正義をもつて實行される』との信念をひろく大東亞各地の民衆に與へたことは疑ひ無い事實である、昨年一月廿一日東條首相が同じく施政演說の中で『ビルマ、フイリッピンが帝國の眞意を諒解し協力し來るならば獨立の榮譽を與へるだらう』と約束したとき重慶やニューデリーの放送は『日本の約束など一片の反古に過ぎない』と罵つていた、然るに今回の聲明に對しては完全なる沈默を守つてゐるところを見ると重慶や印度は心中深刻な衝動を感じてゐるに違ひないのである、更に過日の國民政府に對する『治外法權の撤廢、租界還附』についての今回の如き聲明が行はれたことは帝國政府の大東亞に對する政策が如何なる方向を目指すものであるかを明示するものといひ得やう、なほ谷外相の外交方針演說中注目すべき點は一、南米アルゼンチンと共に歐洲の各中立國に對してもその中立維持を要望したこと二、米英側が最近頻りに論議しつゝある戰爭目的、戰後經綸等につきこれに完膚なき批判を加へたことの二點である

ニキビを取る
自宅療法 無代進呈
大阪市 安藤文子

婦女界 二月号
子供服と型の崩れない働き着
杉野芳子先生 中原淳一先生 考案
親切で合理的で典雅な更生服の指導が毎號評判！

縫方付の実物大型紙
特輯 手藝基礎縫ひの仕方
特輯 茶の湯指導
若さを推進する座談會
愛國百人一首の女性歌人
新年祭と我世界觀
若き女性の南方進出案内
私の診察室
舞の袖 加藤武雄
若き命
母の帶
定價六十錢
婦女界社

のんで血となり肉となる
蔘精

想ひ出の圓舞曲(ワルツ)
1日→3日
新たなる幸福
藤井貢主演 桑野通子・木暮實千代
想ひ出の詩情篇！心ゆく迄愉んで頂ける映畫を愛する人々に
主演 ブリギツテ・ホルナイ ウイリー・ビルゲル
中央劇場

戰ふ日本の綜合雜誌
現代 二月號
決戰言論の方途座談會
哲學の反省 利根川東洋
身相 莊嚴 佐藤通次
民族の貞操 田村敏雄
神々と現代 座談會
古事記研究の精神
冬季作戰の特徵
闘ふ技術陣
定價八十錢
大日本雄辯會講談社

第十四期決算報告 日本高周波重工業株式會社
第貳拾貳期貸借對照表 泰昌織物株式會社
第貳拾貳期貸借對照表 海東織物株式會社
第拾九期決算公告 朝鮮麥酒株式會社
和田皮膚科病院
商業登記公告

戰時女性の聖職
半島乙女よ、擧つて應募せよ
皆川少將 白衣天使を語る

朝鮮軍軍醫部では陸軍病院に勤務する看護婦を大量採用することゝなり赤誠に燃える半島乙女たちの蹶起を強く要望してゐる 支那事變以來、救護看護婦が聖戰に果した活躍は實にめざましく『白衣の天使』と讃へられその功績は名著『病院船』をはじめ幾多の戰線美談にも紹介されて銃後女性の憧れをあつめてゐるが、硝煙たちこめる野戰病院や波浪に搖れる病院船の中でひたすら看護にその身を捧げつくす彼女たちの胸中には敵を恐れぬ勇士も感謝にむせび絶えず慰められ勵まされてゐるのだ、救護看護婦こそまさに傷病勇士の母であり戰時女性にとつて至上の聖職といふことが出來るが、これまで朝鮮ではこの崇高な職域を目指す乙女たちが意外に少く陸軍の病院その半數以上は内地から希望者を募つて採用してゐる不振ぶりなので半島乙女擧つての應募が望まれるわけである、こゝに朝鮮軍軍醫部長皆川少將から救護看護婦の輝く任務とその活躍ぶりを語つて廣く乙女たちの聖職への蹶起を促さう【寫眞＝皆川少將】

赤十字事業は西暦一八六四年、わが國の慶應二年のころ、瑞西ほか十數ケ國がゼネバに會合して戰地の傷病者を互ひに救護することを目的に條約を締んだのが起りで、その時、赤地に白十字の瑞西の國旗の反對色、すなはち白地に赤十字をもつて條約の標章とし同條約を赤十字條約と名づけたのであるが、わが國においてはこれと關聯なく明治十年の西南戰役の際全く獨自の考へで博愛社といふのを創設し敵味方の差別なく傷者を救護した事實がある

わが國が 赤十字條約に加盟したのが明治十九年で、それと同時に戰時における傷病者の救護は衞生部員だけでは間に合はぬことや手の屆かぬこともあるので、これを援助するために平時より各地の赤十字支部で所屬看護婦を特に軍の病院に勤務するに適するやう教育しておくことになつた、この教育を受けた看護婦を救護看護婦と呼び、平時は自由にその好む病院に勤務したり家庭の主婦となつてゐるが、いざ戰爭となるとこれを主體として救護班を編成し、陸海軍にそれぞれ配屬させて傷病者の看護に當らせてゐるのである、その場合、最初は勤務場所も後方病院または病院船程度であつたが、今では遠く南方の新占領地區にまで進出し軍人と同樣

銃砲聲を 聞きつゝ働いてゐる、朝鮮からも事變以來數ケ班が派遣されてゐるが、その任務は實に崇高であり女性の天與と稱贊の全誠とを遺憾なく發揮することが出來るのである 不幸敵彈に傷つき或は病魔に冒されて野戰病院に收容された傷病者が、赤十字の白衣を着た救護看護婦に迎へられ肉親も及ばぬほどの慈愛溢れる看護に接した時の感激は非常なもので、傷病者はそれだけで再起の希望を燃え上らせてゐる だから傷病者たちは救護看護婦を常に『白衣の天使』と讃へてその獻身的な看護に心から感謝してゐるが、殊に現在のやうに作戰地域が廣くなると戰地の傷病者をたやすく內地に還送することが出來難く、自然故國を遠く離れた戰地で療養させることになるので、戰地で

親や兄弟 姉妹となつてまごころの看護に當つてくれる救護看護婦がますます必要となつてくるわけで將來はさらに派遣も增加してくるものと思ふ、それで何時でも派遣出來るやうに平素から教育しておかねばならず、朝鮮でも將來は一層希望者を擁することになるであらうが、現在朝鮮の實情をみると所要數の半數以上は內地から希望者を募つて不足を補つてゐるといふ不振狀態で戰時下の朝鮮として甚だ心細い次第である、大東亞戰爭を勝ち拔くためには女性もまたその職域に應じて決戰態勢の確立に邁出することが必要でこの際半島の

若い女性 が大いに蹶起してどしどしこの崇高な職域に進出してほしいと思ふ、私は救護看護婦こそ戰時女性の職域として最適のものであると推奬したい

その功拔群なり
日赤の功勞者表彰式

日赤會員の募集に拔群の功績を擧げた功勞者に對する日赤顧問の表彰式は卅一日午後一時から京城黃金町六丁目の高陽郡部主催、京畿道知事、佐々木日赤朝鮮本部副總裁臨席、會員多數參列の下に擧行された、國民儀禮に次で、佐々木副總裁の告辭あつて直ちに高京畿道知事からけふ晴れの功勞者に對する感謝狀が授與され、感謝贈呈のゝち同三時ごろ終了した

茶道具

目覺しい復興
當時を偲ぶ行事擧行
マライ攻略一周年

【昭南卅一日同盟】皇軍のマライ半島攻略一周年記念日の卅一日ジヨホール・バルでは各種の催しが盛大に擧行されて一年前の皇軍將兵奮戰の跡を偲ぶとゝもに建設における今後一層の奮鬪を誓つた、この日早朝より各所に散在する英靈の墓標には參拜者の群が引きも切らず現地人も戶毎に日章旗を掲揚して慶祝の意を表した、一方ジヨホール・バル大和劇場ではジヨホール州政廳主催のもとに『マライ半島攻略一周年記念講演會』が開かれ、席上中國人、印度人、マライ人の各代表が交々立つて大東亞戰爭完遂、新東亞建設への挺身團結を誓つた、伊丹ジヨホール州長は一年間の感慨を左の如く語る

一年は早いものだ、見給へ、この屋敷も當時彈痕で蜂の巣だらけだつたが、どうにか穴埋めだけはした、實際よく戰つてくれたものだと當時を追想し感慨と感激で一杯だ、ジヨホール・バルの陷落はシンガポールの死命を制したのも同樣だつただけにこの時の全將兵はもちろん銃後國民の感激も大變だつたらうと思ふ、私は毎日政廳の窓から眼下にジヨホール水道を見、昭南に通ずる陸橋を眺めて感慨無量である、州政廳の塔には未だに當時の彈痕がそのまゝ殘されてゐるが、これは當時の激戰を偲んで心を引緊めるとともに新しく來るものへの無言の教訓としてこのまゝ永久に保存させたいと思つてゐる、私は現地人に各地に散在する英靈の墓地を清掃せしめ感謝の誠を捧げることによつて現地人指導の根本精神としてゐる、幸ひにサルタンの眞摯な協力も手傳つて民心は至極平靜でありあらゆる面から戰前に近い復興を見てゐる

東條首相聲明
ビルマ各紙感謝

【ラングーン三十日同盟】日本のビルマに對する獨立許容宣言はビルマ人に非常な感激と感謝をもつて迎へられたがビルマ語各紙はいづれもトップ見出しで『ビルマの獨立本年中實現せん』『ビルマの獨立確定す』などと報じ東條首相の歷史的聲明全文を掲載するとともに社說を掲げて日本に感謝しまさに獨立國家の國民たらんとする一千七百萬のビルマ民衆に對し新なる觀點に起つて戰爭完遂と對日協力の一大決意を固めんことを要望した

中央アジヤに地震

【モスコー卅日同盟】タス通信が報ずるところによればソ聯中央アジヤ地方に三十日大地震が起つたといはれる、特に被害の甚だしいのはタジツク共和國のスターリナバード州で多數の家屋が倒壞、死傷者も夥しい數に上つた見込みである

人氣を浚ふ
朝鮮樂劇團 帝都で公演

【東京電話】半島一流の演藝音樂舞踊陣で編成された朝鮮樂劇團では輝かしい半島の徵兵制度の喜びを劇を通じて內地の人々に傳へ、さらに朝鮮への深き認識を希ふためこんど朝鮮軍報道部の後援で帝都を訪問した、これは第[illegible]回目の帝都公演であり、公演は卅日を皮切りに二月二日夜まで晝夜二回九段の軍人會館に催されてゐる、同劇團の持ち味（明るく朗らか）な雰圍氣は早くも東都人士を魅了し去り、好評嘖々たる裡に卅一日の二日目を終へた、初日の卅日は特別公演を催して傷痍勇士約一千名を招待し、同日夜から一般公演となつたが、卅、卅一兩日とも定刻前さしもの軍人會館も溢れんばかりの素晴らしい人氣で卅日夜二階正面にと見れば川岸文三郎中將を初めとして半島ゆかりの知名の士多數が顏を並べて遠く半島の情緒を滿喫してゐる姿が見られた、一階席には朝鮮獎學會後援の四五百名の在京半島學生諸君が黑制服一色に陣取つて盛んに感激の拍手と聲援を送つてゐるのも頼母しい、卅一日夜軍人會館樂屋準備室で劇團の總師河山哲さんは

お陰さまで忙しいながら軍報道部の御指導や御社の御後援に何時も感謝してをります、このたび昭和十四年第四回の訪問以來久々のお目見得で一同の張切り方は大變なものです

と嬉しさうな瞳がうるむ、なほ同劇團の四日間の賣上は防空監視員慰問金として獻金することとなつてゐる

軍人援護の優秀校表彰

【東京電話】軍事保護院ではさる昭和十五年二月『軍人援護教育要綱』を作り各國民學校の先生や親學などに對する軍人援護精神の啓發指導や軍人援護事業の指定などを行ひ少國民に對する軍人援護精神の徹底を期したが、全國的に非常な好成績を收めたのでこのほど各地方長官の推薦に基いて模範學校を選拔表彰することに決定、來る十一日の紀元節をトして道府縣廳で『第一回軍人援護模範學校表彰式』を擧行、本庄軍事保護院總裁から表彰狀および副賞（各百圓）を贈り譽れの學校を稱へることになつた 表彰に輝く國民學校は一道府縣一校乃至四校で全國百四十九、十九の國民學校と茨城縣立鉾田高等女學校ほか百五十校である

〃空の防人〃を訪ねて
村岡特派員記【1】村井特派員撮影

寫眞＝〇〇山頂、大空を護る監視哨＝〇〇にて村井特派員撮影

吹雪く山頂守る職責
〃斃れて已む〃の防空魂

【北鮮〇〇にて村岡特派員發】感激にも敵が豪語する〃對日總反抗〃〃ニッポン本土大空襲〃など、われを容易せんとする西落具の一聯の言葉を今わくは茲に反覆しなければならない、〃眞珠灣を銘記せよ〃とおこがましくも彼等の標的を掲げて發奮の猛反擊態勢を整へつゝあるのは、敵の本格的な〃起ち直り〃をわれくに訴へる、幾度か起つてわれに進攻反擊の矛を向けはしたけれどわが防空監視の布陣の前に敵の企圖はあへなくも挫折した—とはいへ封鎖された進攻路の寸隙を求めて執拗な空からの攪亂攻擊を豫想する血迷つた敵である

限りに敵が進攻基地を北支の非占領地區に推進したならノースアメリカン、コンソリデーテッドなどの敵機は悠々とわが半島を空襲し跳梁する爆擊圈內に翼らされるのである、敵は米機のみでなく、半島は北々と敵に狙はれてゐるのだ、この呪はしき敵の企圖を一氣に破碎し、敵機の片翼たりとも潛入を許さず、まして半島の寸土といへども敵機に汚辱跳梁させてなるものか—と巖然奮ひ起つてわが半島の翼を衞る空の防人〃防空監視隊員〃の血の滲む活躍がこゝに續けられてゐるのだ

〃防空監視員〃それは隱密の任務を帶びてゐるため多くは一般の人々に所在を秘匿し僻遠の山頂、怒濤逆巻く海邊に身を挺し肌を裂く酷寒を衝き、弄しき風食に神へ全靈を傾けて〃敵機捕捉〃のため默々と戰ひ拔いてゐるのである、半島を敵機の猛襲から防護せんと一年間八千七百六十時間を一瞬の油斷もなく索敵に身をそゝぐ防空戰士の勞苦を斷じて忘れてはならない、許されて記者は朔風吹雪く北鮮の海邊、峻嶺の頂上に監視哨を訪ね血で綴る防空戰士の勞苦を聽きわれ等もまたこの勞苦を頒つて國土防衛の責めを負はねばならぬと身內を犇々と搏たれたのである

…◇…

ひどい 動搖と轟音に眠られぬ夜行列車である、歪つな想念が鎌首をもたげるやうに追ひかけてくる、若し敵米が北支の西安に基地を設ければ本國にわが半島を空襲するとすれば北鮮の雄基、南鮮の釜山までの直距離が千八百キロ、京城までが千六百キロ、敵機のダグラス、ロツクヒード・ハドソンなら爆路を基地まで運ばず山東省內の未占領地か、ソ聯に着陸する積りなら數々と爆擊し得るのだ、陸からばかりではない、航母をもつて本土の近海に潛入して同樣な着陸泊地を求めれば片路の無着陸飛翔で矢張り半島は空襲の危險に曝されてしまふのだ—と、たどたどしい防空常識の衞話に神經を尖らせる、まどろむ間もなく凍てつく北鮮の朝が車窓を染めた、咸鏡本線を〇〇驛に捨て、支線の客になつて正午すぎには白雪に埋れた山脈を縫つて走り續けてゐた、尺餘の氷雪に閉ざされた河床を靡る、美しい紅色の校を靡らせた場所が彩時ち眺だ

昨夏の 旱害にまだ荒蕪の跡をとゞめた田圃がしばらくは續く、汽車が喘ぐやうにして峽谷の部落の驛に辿り着いたのは陽の薄れた午後四時半過ぎだつた、訪ふ目的の監視哨はこの部落を屏風で仕切つたやうな千四、五百米もあらう險屋の山頂にあるのだ、毛皮の防寒具に身を固め元氣に出迎へてくれた駐在所の小畑巡査部長と非番の監視隊員たちが交々與をすり寄せんばかりにして朴訥な言葉で遠來の勞を犒はうとする所作に早くも胸が熱くなる 驛舍の蔭に風を避け、老巡査部長と監視隊員が伸ばせるだけ頸を上方に掬ひ上げ、右腕をまで垂直の角度に伸ばして指差しながら

監視隊の哨舍はこゝからは見えませんが眞北の山頂にあります

と仰ぐやうにして敎へてくれる

灰色に 枯れた灌木を着ひ雪を深く吹雪の山膚だ、斑なところは鬼畋に吹いた岩肌だ、一條の細道がある山頂はかぶさるやうに雲が被つてゐる

これから直ぐ山頂の監視哨舍に登つて行きたいのだが

と山に挑むのだといふ悸きあがる衝動的な氣持を抑へ切れず訊ねると

無茶なこと言つちや駄目ですぜ山の中腹までも登らんうちに凍死でさあ、それにもうすぐ日が暮れますもんなア

と大きな手を振に振つて巡査部長は、く失笑してしまつた、監視まれるまゝに監視哨訪問は翌朝に譲つて除話、その夜は宿舍に充てられた會社のクラブに監視隊員に集つて貰ひ『監視哨の勞苦を聽く座談會』を催すことに決めた、何時の間にか山峽を喘ぶやうに流して風が渦卷き始めた、肌が獸の爪で搔かれるやうな寒さに痛む、監視哨の山は吹雪に遮蔽つて、裾からもう暗く暮れてゐる、宿舍の玄關に吊した寒暖計の水銀柱は零下二十二度の目盛りに白く沈んでゐた 日が暮れて吹雪く山頂の監視哨に異變がなければよいが……と、現地に踏み入つた初心の私は嚴しい寒氣の威嚴に心が傷むのだ

將兵慰問へ
綴方教室の豐田正子さん渡滿

【釜山電話】比島攻略戰に報道班員として從軍した著述家富澤有爲男氏と綴方教室で有名な豐田正子さんは滿蘇國境で嚴寒と鬪ひながら北の護りを固めてゐる皇軍將兵を慰問するため卅一日釜山着、富澤氏は急行〃のぞみ〃で、豐田さんは同夜急行〃ひかり〃でそれぞれ新京に向つたが棧橋で正子さんは次の如く語る

私のやうな子供がこれといふことも出來ますまいが酷寒の中で吹雪と鬪ひながら北の護りにあたつてをられる皇軍將兵を現地に訪ねて慰問しその奮鬪振りを書物にして銃後の皆樣にお送りしたいと思ひます、それが多少なりとも決戰下に於ける國民の決意をより強固にするに資すれば幸ひとするところで昨年は六月十日から七月二十三日まで中支蘇州方面へ片岡鐵兵先生について慰問をなしその慰問記として『清郷を行く』を書きましたが一ケ月程あとに單行本として出ることになつてをります

增稅並に債券抱合せ
奢侈品、買溜めに頂門の一針

戰爭に勝つための內地の間接稅を中心とする增稅に順應して、朝鮮でもさきに增稅案要綱を發表したが、一部消費者の中にはこれが發表と同時に『增稅』の眞精神を蹂躪しないで買漁り、買溜めに狂奔するといつた面白からぬ傾向が見受けられるので總督府では兩下警務局長、穗積殖產局長兩名で談話を發表、このやうな非國民に對しては第一線警察官を督勵し暴利行爲等取締規則を發動、斷乎鐵槌を下す方針を闡明するとともに、更に一般消費者の買漁り、買溜めを抑制するため奢侈的物品を購入する者に對しては新增稅に相當する債券の抱合せを增稅實施までの期間行ふこととなりすでに總督府經濟警察課では府內の百貨店及び專門大店に對してこの旨通達、業者の國策協力を求めると共に一部不心得者に頂門の一針を下した

百貨店を襲ふ婦人部隊

◇…間接稅の引上げがどう街に響いたか、その中でも物品稅の一割から三割までの施行は當然お洒落好きの婦人連に買溜心をあふつて、卅一日の日曜は京城府內の各百貨店とも開店と同時に呉服部目がけて競ひ寄る婦人連で賑つた 百貨店側の話としては

今が恰度春支度と女學校の卒業期と嫁入時期と三拍子揃つてゐるので毎年呉服賣場は活況を呈するのですが、けふは日曜のせゐもあり、例年よりは少し賑やかなやうです

ときに債券の抱合はせはと訊くと

府內百貨店の申合せで一月から十圓以上一割、百圓以上二割、五百圓以上三割となつてゐますが、どなたも不服をいはずに債券を買つて行かれます

例へば五十圓の反物を買ふと現行稅率二割を加へて六十円、そこに一割の債券抱合せが附隨して合計六十六圓となります、これを來るべき新稅施行によると同じ五十圓に最高三割を加稅しても六十五円 結局一圓高い品を買つてゐることに奧樣方はお氣づきにならないのです…といつた賣場主任の內證話だ

◇…稅金拂ふも公債買ふも所詮は同じ國家への御奉公だが、たゞ增稅の直前にのみ慌いて買溜りする婦人方は、遺憾しいといはれても仕方があるまい、かくて增稅發表後最初の日曜日京城府內五百貨店には人情の脆さが遺憾なくさらけ出された

冷凍馬鈴薯はいかゞ？
北滿の香も高く大量入荷

決戰の糧、半島二千四百萬のお臺所へ北滿の賜物『馬鈴薯列車』が北滿の主產地から香も高く卅日の朝京城驛構內に入荷しました、戰時食糧の確保と節米強調の一翼を擔ふこのお藷は石のやうに冷凍させたもので來る十日までは京城をはじめ全鮮に四百八十萬貫が入るはず、荷造りが終り次第に各町總聯を通じて一般家庭に一人前七百匁づつ配給される、この日京城驛に着いた五萬四千貫は人夫百名に朝運青年隊百名の手によつて荷造りされ直ちに府內各町總聯に配給されたが、味も頗らぬものと變りなく、勝手詰も少いところに、早くも主婦たちの評判ものになつてゐる【寫眞＝京城に着いたじやがいもの山】

城大に神道講座
天晴會から新設陳情

朝鮮神宮社務所內に事務所を置く敎化團體天晴會は國體本義の透徹普及を圖つて夙々努力を重ねて來たが、同會では京城帝大に神道講座を設置して半島敎學の根本精神たらしむべきであると決議し同會理事長肥塚正太氏は今曉廿九日要路、同時に篠田城大總長にも同樣陳情、小磯總督を訪問、神道講座開設を陳情中、また目下上京中の大野學務局長に對してもその設置を待つて陳情することになつてゐる 官立大學における神道講座は大正九年井上哲次郎、芳賀矢一兩博士の主唱により東京帝大に開設された前例もあり、天晴會では時局下神道講座の設置は絶對必要だと各方面に呼びかけて初志貫徹を期してゐる

コインベルト
コインVベルト
コンベヤーベルト
株式會社 東海護謨工業 四日市
東京・大阪・名古屋・福岡・札幌・京城

運航實務者班を設置
けふから實施

【東京電話】遞信省では戰時海運の實績にかんがみ資材徵用海運業務の迅速なる統一的遂行が緊下の要務と認められるので今般運航實務者を五班に編成し主要運航施設の共同使用と共同作業によつて運航能率の發揚を圖ることゝなり、實務者班設置要綱を決定卅日通牒實務者を本省に招致し二月一日より實施すべき旨を通達した、同時に最近の船舶運營狀況にかんがみ國家管理令による使用船舶乘組員整備の圓滑化をはかるため同一船舶所有者の所有する被使用船舶は今後同一運航實務者をして取扱はしめるとともに運航實務者班所屬船舶を船員徵用班として船員の募集および養成に對して協力せしめることになつた

火事三件

卅一日午後二時五十分ごろ京城興仁町四四〇伊東東作氏宅の煙突から出火、同一戶を全燒したのち、同三時四十分ごろ鎮火したが、煙突に附した煙筒の火が障子に飛火したもので損害二萬圓程度 ◇…卅一日午前十時十五分ごろ京城永登浦町四四一金山東一さん方の焚火の不始末から一階一室五十圓ほどを燒いたが直ちに家人が消し止めた ◇…卅一日午後三時廿分ごろ京城松月町三二全鍾綱氏宅の溫室で、子供の火遊びから家財十圓ほどを燒いたが直ちに消し止めた

特急話題

☆……イタリー組合省は二十九日附省令をもつて國民總動員令を強化するため來る三月一日より劇場、映畫館などにおける案內人、切符賣および長距離を除くバス、電車の車掌は全部女子をもつて當てることに決定した

☆……また手工業に從事する技術工、製菓店、バー、料理店、衣服商、食糧品商などの男子從業員も戰爭遂行に一層必要なる他の產業部門に赴かしめるため女子勞働者をもつて代へる案を目下同省において計畫中なる旨同時に發表した（ローマ三十日同盟）

農林省編輯
農林時報
皇國農民精神
食糧管理法解說
週刊產業社

乳のよく出る藥
ラクトミン
子供は皇國の宝 母乳を確保して強く育てませう
發賣元 國際新藥研究所
藥價 十円 六円 三円

荷造用麻糸
陸上用ロープ
其他シデ紐紙紐
布ウエス各種糸ご紐
帝國纖維株式會社特約店
傘愛國商行
京城府[illegible]町二丁目一九九

咳にパラコニン液

內科一般 X光線科 普通病室 隔離病室
院長 醫博 佐藤小五郎
佐藤內科
京城永樂町 電話本局二八八四

斷食
早川斷食寮

カスミ絹
秋岡商會
京城府旭町一丁目

京城府北米倉町九三番地

從來のニクロム線を凌ぐ
日本金屬工業株式會社製品
日本電熱線
朝鮮總代理店 株式會社 八木商店京城支店
京城府北米倉町九三番地 電話代表本局一九六二番

朝鮮殖產銀行

花柳病泌尿科
安部医院

律調ピアノ
各種樂器一切 事務用具 電氣機具 修理專門
東西樂器調音社
京城府寬勳町一九六

東工ミシン株式會社
ケイコーミシン

天地眼出張
運命 大鑑定 人事百般 解決 指導
十五日まで

洋樂レコードは
山口樂器店へ

かぜにつね
ハカリ印のヘブリン丸
二十錢ヨリ

社員募集
一、募集人員
一、求人者
一、所在地
一、就業地
一、事業ノ概要
一、應募資格
一、待遇
一、提出書類
一、申込締切
一、詮衡日
京城職業紹介所

旗
青年團旗、國旗、校旗
優勝旗、其他旗一式
青年隊腕章、帽章、襟章
朝鮮美術品製作所旗部

看護婦生徒募集
採用人員 四〇名
願書メ切 二月末日限リ
試驗日 三月三日
試驗場所
特典
規則書ハ
興南日窒附屬病院
看護婦養成所

化粧品 齒磨 小間物 和裝品
卸問屋
京城山大商會

菊一文字
謹製 軍刀
本家 菊一文字

京城府黃金町二丁目永樂町通り
本田病院
院長 本田建義

颯爽たり盟邦タイ國海軍

『國家』『勇氣』『名譽』『訓練』はタイ國海軍のモットーであり指導精神である、新興タイ國海軍はこのモットーの下に火の訓練をつゞけ、盟主日本の海軍と協同、タイ國の護りをシツカリと引受けてゐる、南海に活躍する勇者の一動作に汎々をはじきとばす意氣が脈々と波打つ

【寫眞＝軍艦旗の掲揚＝海軍省檢閲濟】

"國境の眼"戰ふ警察隊員
生死を超えて…
逞しき民族の綜合力

【満ソ西部國境アルグン河畔にて一日同盟】日満共同防衛の一翼を擔ひ宛然満洲國軍に伍し、蜿蜒五千キロの『國境の眼』として日夜護境に敢闘する満洲國警察隊の姿は國民訓が示す『國民は忠孝仁義を本とし民族協和し道義國家の完成に努む』北の防人の決意を既々こゝに示現するものとして銃後國民の忘れてはならぬ生きた聖業である、記者は満ソ西部國境の最前線たるアルグン河畔の國境警察隊を訪ひ、凍結した雪海に敢闘する護境戰士の燃えるやうな愛我協力の精神に觸れ、心魂を傾注して一意任務の完遂に邁進するその責任感に強く胸を打たれた、こゝには感傷もなければ寸時の休止もない、あるは死生を貫く崇高な獻身奉公の精神が火花を散らしてゐるのみだ、題して『戰ふ國境と警察隊員』を銃後におくる

路なき路を行く

街らしい街とてもないホロンバイルの曠原、海拉爾を出發してからもう幾日、トラツクに乘り馬橇を走らせ、或る時はラクダ橇にゆられてたゞ一筋、路なき路を求めて記者等はアルグン河の最前線〇〇國境警察隊に向つた、來る日も來る日も凍結の雪海と灰色に輝く光る銀嶺の連續、そして寂ろしいばかりの寂寥と酷寒だ、この世の涯を感ぜしめるこの無人の境に果して人の住む陸地があるのであらうか、フトそんな錯覺にさへ襲はれる、海拉爾を發つて〇日目、薄暮近く漸く〇〇國境警察隊が地平線にポツカリとみえた『警察隊だッ』元氣のある聲が先頭に聞える

凍りついた裝具に全身を 武藏庫の中に入れたやうな寒氣にさいなまれて來た一行は救はれたやうに〇〇國境警察隊にかけ込んだ

最前線の警察隊

こゝはアルグン河畔の國境最前線である、呼べば應へる彼岸にソ聯の部落がマツチ箱をならべたやうに點々とならんでゐるのが見える、一際大きい二階建の建物は兵舎だらう、河岸を騎馬兵が寒さうに鞭を入れて走らせて行くのが望見される、閑寂の大自然の中に激しい民族の動きが凍結の中に息吹いてゐるのが感じられる

國境警察隊舍はガツチリとしたロシヤ造りの木造建物だが、殺風景な外觀に比して内部は綺麗に掃除され、整頓も行きとゞいて見るからに清々しい、嚴格な隊規がしのばれる、隊舍には山口喜一郎部隊長以下〇名の日系と〇名のカザツク警察隊員がゐるが、このカザツク警察官といふのは蒙古人種を護らうと自ら國境警察隊員を志願した若きカザツクの青年達である、嚴格な隊規の中に訓練を受け、終つてから郷土に歸つて郷土防衛の闘士として活躍する、總ての青年の瞳は希望に輝き潑剌たる活氣が漲つてゐる

隊舍一日の訓練

朝まだ明けきれぬ隊舍の中から嚴かな讃美歌が逞しいバスで流れる、食前の朝禮だ、食事が終ると隊舍前で元氣な訓練、この最前線に早くも國民訓が高誦され銃劍をつけたカザツク青年が零下〇〇度の寒氣も物かは、凛然たる號令の下に汗ダクの敢闘が始まる、それがすむとそれぐ一日の任務につく、午後五時、隊舍前に整列すると隊舍に入つて再び讃美歌を合唱して夕食を攝る、窓外にチラツクわびしい灯は對岸ソ領の部落の灯だ、激しい信仰の息吹きは強く高く讃美歌となつて對岸へと流れ、宿命のスラブの悲劇的運命をこゝに見るやうだ、部屋の中から牛の鳴聲が聞える、彼等のマスコツトには牛の仔もゐれば羊の仔もゐる、起居も同じペツトにして朗かなものだ、畜産にかけては天才的な彼等が兵農兩全の力強くも頼母しい實踐をこゝでも行つてゐるのである

カザツクの決意

隊員のボロジン青年は

毎日の生活は感謝と感激に滿ち滿ちてゐます、今から十年前、私達カザツクにその完璧の防衛力があつたでせうか、鬼畜のやうなパルチザンの襲來、一日として平和な日はなかつたのです、それがどうです、今ではあらゆる脅威から解放されてすくすくと育まれて行くこの地の幸福な生活、私達はこの豐かな惠みの陰に日滿兩國の輝き國光を忘れてはならないのです、カザツクは由來正義を愛する民族です、正義のために闘へるこの喜び、こゝに生きる總ての若人は希望と歡喜に燃え郷土防衛に御奉公出來ることを感激してゐます

と紅潮した頰に決意を浮べて朗かに語つた

北の護りは磐石

また山口部隊長は

絶海の孤島に取殘された今樣俊寛のやうだとよく隊員と笑ふが然しこの前線の更に前に皇軍勇士が日夜敢闘してゐることを忘れてはなりません、我々はこの協和の精神に燃えて明るく清々しい生活を建設するに努めてゐます

と何の屈託もなく生死を超越した日本人の美しさをしみじみと語つた、氷雪の中に眠る國境線には今民族の激しい息吹きが躍動してゐる、記者は若きカザツク警察官の決意をきき、皇軍將兵と共に極北の地に高鳴る民族綜合力の逞しい響きをこゝに見て、北の護りは磐石だ、この國境線こそ全東亞民族の團結の最強の線であることをハツキリとこの胸に刻んだのであつた

【寫眞＝京畿道學徒氷上錬成大會＝きのふ漢江にて】

寒風截つて潑剌
京畿道學徒氷上錬成大會

寒風を截つて潑剌たる半島若人が銀盤に鍛へる京畿道學徒氷上錬成大會(京畿道學徒體育振興會主催)は卅一日午後一時から漢江特設錬成場で道内中等學校十五校、四百五十名の選手が參集して華々しく開催された、先づ國民儀禮に次いで高畠會長(代理)の挨拶ののち直ちに試合を開始、若き腕力と熱とを誇示して實業部、銀盤上に躍る白熱戰を展開して日頃錬成の効果を遺憾なく發揮、同三時半閉會した、錬成の跡は次の通り

記録

▲二百五十米決勝(女子中等)【第一學年】一組1井上(龍谷)2大村(第一)【二組】1赤尾(第一)2小田(第一)三組1鹽谷(龍谷)2金本(昭花)四組1藤山(第一)2西原(昭花)五組1益田(第一)2天野(貞信)六組1山脇(龍谷)2有光(龍谷)七組1半家(京畿)2木村(京畿)八組1芝山(京畿)2沢村(京畿)【第二學年】＝一組1朝妻(第一)2高場(龍谷)二組1小野(龍谷)2酒井(龍谷)三組1大門(龍谷)2高原(第一)四組1原邊(同徳)2末綱(龍谷)五組1小野(龍谷)2永田(第一)六組1満(龍谷)2伊原(同徳)七組1笹林(第三)【第三學年】一組1三井(祥明)2渡邊(第一)二組1李家(京畿)2弘田(同徳)三組1富山(同徳)2和田(京畿)四組1牧野(龍谷)2金城(同徳)五組1高村(明徳)2光川(同徳)【第四學年】一組1森川(龍谷)2武藤(龍谷)二組1橋本(第一)2江本(同徳)三組1山本(同徳)2徳江(明徳)四組1廣山(同徳)2大塚(第一)五組1茂原(明徳)2池(同徳)六組1新井(同徳)2上田(第一)七組1金川(同徳)2李(京畿)八組1七田(第一)2秋山(龍谷)【第五學年】一組1前田(第一)2有島(第一)

▲二百五十米決勝(男子中等)【第一學年】一組1呉山(松都)2清水(英彰)二組1福山(昭工)2弘田(英彰)【第二學年】1金澤(松都)2宮原(中東)【第三學年】1安田(英彰)2鈴木(徽文)【第四、五學年】一組1金海(松都)2本沼(中東)二組1松宮(松都)2石原(中東)

▲五百米決勝(女子中等)【第一學年】一組1藤山(第一)2松村(第二花)二組1赤尾(第一)2益田(第一)三組1井上(龍谷)2嵩松(貞信)四組1大村(第一)2佐々木(龍谷)五組1盛谷(龍谷)2高瀬(龍谷)六組1小西(第一)2坂本(第一)七組1山脇(龍谷)2松本(龍谷)【第二學年】一組1國本(同徳)2安山(祥明)二組1磯部(龍谷)2小野(龍谷)三組1朝妻(第一)2朴(同徳)四組1大門(龍谷)2小川(龍谷)五組1南本(同徳)2小野(龍谷)六組1馬場(龍谷)2濱(龍谷)

▲五百米決勝(男子中等)【第一學年】一組1高山(昭工)2金井(松都)二組1金村(東工)2廣田(英彰)【第二學年】一組1徳山(松都)二組1宮原(中東)2安平(英彰)【第三學年】1金村(徽商)2本沼(中東)【第四、五學年】一組1竹川(松都)2本沼(中東)二組1廣川(松都)2石原(中東)

▲五百米決勝(女子中等)【第三學年】一組1李家(京畿)2相原(龍谷)二組1富山(同徳)2品川(龍谷)三組1中山(龍谷)2光川(同徳)四組1金城(同徳)2渡邊(第一)五組1家永(龍谷)2三井(祥明)六組1牧野(龍谷)2岡村(第一)【第四學年】一組1新井(同徳)2金山(昭花)二組1廣山(同徳)2藤瀬(昭花)三組1山本(同徳)2橋本(第一)四組1金川(同徳)2茂原(明徳)五組1橋本(第一)2井形(龍谷)六組1徳江(明徳)2元森(第一)七組1七田(第一)2栄(明徳)八組1馬場(第一)2李(京畿)【第五學年】1前田(第一)2有島(第一)

△一千五百米決勝(女子中等對抗)一組1龍谷2同徳二組1京畿2昭花

△五千米決勝(男子中等)1廣川(松都)2金澤(松都)3徳山(松都)

△一千米決勝(男子中等對抗)一組1松都2英彰二組1中東2昭工

時計代りに空爆
南太平洋 最前線の勞苦

【南太平洋最前線卅日同盟】空爆に明け空爆に暮れる、これが南太平洋最前線の全貌である、朝四時ジヤングルから朝陽がさし昇り、そして午後四時ジヤングルの中に陽が沈むのである、巨木の生茂つたジヤングルには文字通り陽のさし込む隙間さへない、勇士たちは

穴居生活の

苦しさ、死闘、惡闘の連續と密林の陰鬱さ、暗さのためにとかく時間の觀念さへ失ひがちで夜が明けたことも日が暮れたことも氣づかぬことがあるが、これを告げてくれるのは敵機の爆音である、朝方ジヤングルの中に寢てゐて爆音が聞え出したら夜が明けた證據であり、夕方爆音がなくなつた時は陽が暮れたことを意味する、そして、日中間斷なく敵機はガダルカナル島の頭上を傍若無人にガソリンがなくなるまで何時までも何時までも飛び廻り、彈丸がなくなるまで執拗にわが將兵を惱ましつゞけて何處かに彈丸を落してゆくのである

ガダルカナル島の海岸線は實に美しい、海岸から約五十メートルほどは海岸線に沿つて實にきれいな椰子林が整然と並んでゐるが、敵機は片ツ端からこの美しい椰子林を爆撃して見る影もなく無慘な燒野ケ原と化し去つた、物慾の權化、惡鬼に等しい米軍に相應しい大仕事ではある、皇軍將兵は血腥い死闘の合中にも餘裕綽々、米機のこの仕事を嘲笑して「く『對日攻勢でなくして對椰子林攻勢だ』と

グラマン戰

敵機は見るからに輕快な形をして實に微妙な金屬音を發しながら飛んでゐるが、この飛行機は煩いので『蚊』と呼ばれてゐるが、この蚊群がわが荒鷲の餌食となつて眞つ逆さまに海中に叩き落されると『飛んで水に入る蚊だ』と兵隊さんたちは拍手喝采大喜びである

敵のグラマン戰闘機はこのやうに實に執拗にして殘忍極まる活動を繰返しつゝあるが、何時までも敵の跳梁にまかせておく譯には行かない、毎日〇〇時頃になるとわが荒鷲が翼を連ね見事な編隊を組んで襲撃して來る、壕上の兵隊さんの一番喜ぶ時間だ、そして

わが荒鷲は

蚊のやうに慌てふためいて飛び散るグラマンを尻目に悠々の攻撃を加へて敵飛行場の燃料倉庫や軍事施設を粉碎して悠々と歸還する、後には燦々たる黒煙が何時までも天に冲してゐるのである、時には夜間のわが攻撃で夜まで敵飛行場から赤い焔が燃えてゐることがある、この時兵隊さんは呟くのである『あの火で飯を炊いたらさぞうまからうな』と空爆に明け空爆に暮れるこの凄烈な戰場の相は兵隊たちに不屈の怒りと敵愾心を燃えさせるのだが、この氣魄、この不死身の勇姿こそはさすがに驕慢な敵にとつて底知れぬ恐怖と戰慄を彼らの胸深く刻み込んでゐるのだ

歡喜の坩堝
モールメイン陷落一周年記念日

【ラングーン卅一日同盟】大東亞戰史に輝くモールメイン陷落一周年の卅一日モールメインでは軍政監部モールメイン支部、軍管區部ビルマ行政府共同主催のもとにこの戰捷記念日を祝しつゝ一般市民の旗行列、戰勝祝、映畫會など多彩な祝賀行事が行はれたが、恰も廿八日東條首相のビルマ建國聲明があり、全ビルマが歡喜の坩堝に沸き立つてゐる時でもありモールメイン市民の日本に對する感謝と信頼は一入深いものがある

大いなる祭【55】
中野實(作) 三芳悌吉(畫)

第二の出發(八)

『命令なら』

と彼女は云つた。

『廣東でも何處でも行きますわ。でも、あたし一人では……』

『一人では困るといふのか』

『えゝ、だつて、梅時突では、前にあんな失敗をしてゐるんですもの』

『美々にしては珍しく弱音を吐くぢやないか』

フロイスは苦笑した。

『弱音といふより、今度失敗したら、とり返しがつかないと思ふからですわ』

『それはあるが』

フロイスも小首を傾げた。

『ねえ』

『なんだ』

『誰か私に一人つけて下さいません?』

『さうだな。相談してみることにするが、君と一緒に仕事をするとなると、誰がいゝかね』

と美々は暫く考へてみせ、

『張さんはどうでせう』

『張か……』

『えゝ、あの人ならよく知つてゐますし』

『うむ』

『張は今困るのだ』

『どうしてですの』

『だつて、張には、今別の仕事をやらせてゐる』

『ほかの人に代らせるといふわけには行かないのでせうか』

『それが困るのだ。張を香港へもぐり込ませることになつてゐる』

『まあ』

『いや』

とフロイスはあわてゝ口を噤み

『今のは機密だ。誰にも喋るな』

『ほゝ、美々はそんな女ぢやありませんわ。でも……』

と、フロイスがうつかり口をすべらせた秘密を、美々はさり氣なく聞かすやうに、

『こんなお仕事をするのは、あたし、初めてですわ。香港のお仕事も大切かも知れませんけど、張さんのほかの人では、あたし力にならないと思ふんですの』

『君はまた』

とフロイスはフロイスで追從するやうに、

『急に、あの張の態を待ち始めたね』

『あら、どうしてでせう』

『だつて、張が君を誘つてゐることも、君が張を敬遠してゐることも、ちやあんと、こつちにはわかるんだ』

『まあ』

『隠すことはないさ。その君が急に張と一緒でなければ仕事がいやだといふのはをかしいな』

『えゝ、あたし、張さんはきらひでなくても好きぢやありませんわ。でも、仕事のためなら、好きもきらひも云つてゐられないと思ふんですの』

『よし、その言葉が氣に入つた。ぢやあ、張を君の方へ廻すとしよう』

『有難う。フロイスさん』

彼女は嬉しい微笑を浮かべながら、フロイスの手を握りしめた。

ラジオ 1日

朝 九・〇〇(城)戰時家庭の時間『凍つた馬鈴薯や大豆粕米の扱ひ方と食べ方』醫學博士廣川幸三郎▲一〇・〇〇(大)幼兒の時間▲一一・〇〇國民學校放送『一年生の時間』

晝 〇・三〇パイプオルガンと合唱▲一・〇〇『朗讀』▲二・〇〇(大)國民學校放送『學校新聞』▲四・〇〇(城)國民學校放送『教師の時間』總督府編修課瓜生二成▲四・三〇(城)兵役讀本(鮮語)

夜 七・五〇ベルリンよりドイツ通信▲八・〇〇前線より銃後へ▲八・〇〇(城)新民謡(朝鮮語)(城)野談(朝鮮語)『二代の旋門』〃呉藤根

商業登記公告

[illegible]

食慾増進 完全消化
カネボウ 消化胃健錠
一〇〇錠入 一圓〇〇 二〇〇錠入 三圓八〇
發賣元 新井藥房 京城府南大門通 東京品川區大井鎧町 鐘紡實業化學研究所

解雇者 正木日彦 綜合美藝社

婦人科 産科 安田産婦人科 入院隨時 醫學博士 安田 晋 京城旭町二ノ二(三越東側入ル) 電話本局② 四六五五番

ピアノ オルガン 調律、修繕、買入 京城府本町二丁目 日本樂器技術部 電話本局〇四五番

京日案内
案内料金(前金) 特別 一件一回(税込)
一號型(三行) 金參圓參拾錢
二號型(五行) 金五圓五拾錢
三號型(十行) 金拾壹圓
求職一號型 金壹圓
姓名在社の御照會は午前九時より午後三時まで廣告部へ御照會の事

一號型(三行)
求職 小卒十九歳の鮮男如何なる職業でも可 京城府内中心地
教員 男二月一日女四月一日 京城府...
求貸 ... 電話本局二五〇九番
製藥助手募集 本町二丁目五

二號型(五行)
社員採用 ...
切手 ...
日立工採用 電話本局六二三〇番 京城府林町

三號型(十行)
中古レール讓受 ...
京城ピツチ煉炭工 電話永登浦三二七番
事務所用家を求む ...
借家 ...
姓名在社 三十一號
事務員採用 ...
營林署材販賣 京城販賣會社
女アパート從業員優遇 ...
ミクニアパート 電話光化門二四八〇番
出張所長採用 ...
安田生命京城支店
女子事務員數名採用 ...
鐘淵朝鮮販賣株式會社
女子事務員を求む ...
日蓄工業株式會社 京城支店
女子事務員採用 ...
塚本商店京城支店

映畫・演劇案内

館名	番組
城寶	二月一日より二日迄 ニユース 大東亞戰史 風雲將棋谷
鍾路文化劇場	一日より四日 力の勝利 瑞穗の歌 防火篇 日本ニユース
明治座	二月一日より時間表 日本ニユース 我等は日本少國民 青空交響樂
若草劇場	二月一日ヨリ上映時間表 ニユース 我等は日本少國民 青空交響樂
京日文化劇場	一日より七日まで 1朝鮮文化映畫 2東寶作品 3日映文化映畫 4コンクール參加作品 潤活油 泡(あわ) 5日本ニユース
城南劇場	一日より三日間 日本ニユース 文化映畫 ワンワン大將 希望の青空
中央劇場	一日より三日まで 日本ニユース 文化映畫 想ひ出の圓舞曲
和信映畫館	一月廿八日より二月二日まで 日本ニユース 陽炎 坊つちやん
朝日座	二月一日より五日間 大阪千日前の名物男 島田文雄と其一黨 美・漫 喜笑會 ナンセンスとまんざい
桃花劇場	二月一日ヨリ二日間 高協劇團公演 椿の咲く村 春は上海に 老處女記
大陸劇場	一月二十八日より 日本ニユース 文化映畫 おもかげの街
浪花館	三十一日ヨリ上映 ニユース 文化映畫 姑娘の凱歌 金太賣出す
新富座	二月一日より三日間 ビクター歌劇團 東寶の香 春の光 東の愛 彼の月南へ行く
東洋劇場	三十日より二月四日まで 劇團藝苑座 愛に破れ金に泣く
喜樂館	廿八日ヨリ五日間 日本ニユース 慈悲心鳥 おもかげの街
京城劇場	日本ニユース 大東亞戰史 美貌の敵 日曜祭日は早朝興行

不動産競賣公告

京城地方法院

[illegible]

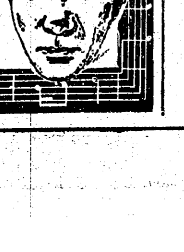
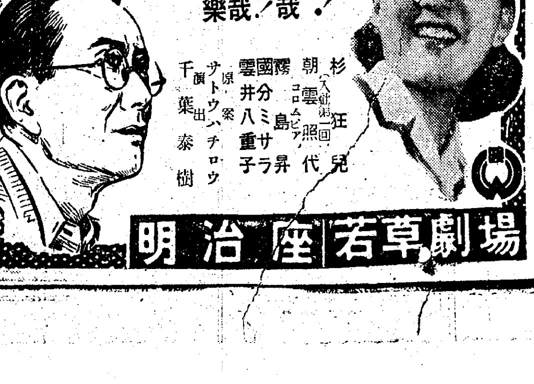
美耳鼻科 醫學博士 美 永祖 京城府仁寺洞 電話光化門③七三一〇

クロダ齒科 齒科一般及レントゲン科 本町一丁目ビル二階

コムラ病院 内科 小兒科 醫學博士 小村榮三

希望音樂會を凌ぐドイツの最大傑作!
美しい地獄の女―姉コオラ、優しい天國の女―妹マーラ、相反した二人の性格から悲劇は生れ行く
新しい魅力、マリカ・レツク、二役主演
ウーファ超大作 監督ゲオルク・ヤコビ ヨオピフ・ジーバー ヴィル・クアドフリーク 共演
朝鮮映配配給 外映第二回提供
京城劇場 本日ヨリ獨占封切

京城名物 城寶樂劇隊 第九回公演 三日ヨリ五日間晝夜連續
出演者全部が死を賭して爭奪する貝原重原旅日誌!
京城寶塚劇場



女性ホルモン ヘミストロン 注射 錠劑